

瞬間冷却保冷パック

この袋を切ったり破ったりしないでください。

内 容 成 分

アンモニウム化合物
C M C 水

使 用 方 法

- ①製品の中に水袋があることを確認してください。
- ②水袋をゲンコツで強めに叩いて、中の水袋を破裂させてください。
- ③水袋が破れると、周りの顆粒状の薬剤が水と溶け出し冷却が始まります。
- ④水と薬剤が混ざり合うよう軽くほぐし、ジェル状にしてご使用ください。

利用上の注意

- ①本品は食べられません。口に入れたり、なめたりすることは絶対にしないでください。万が一飲み込んだ場合は、応急処置として水や牛乳、生卵などを飲ませた上で吐き出させ、直ちに医師に相談してください。
- ②万が一目に入った場合は、応急処置として流水で洗い流し、直ちに眼科医師に相談のうえ手当てを受けてください。
- ③袋が破け、皮ふや衣類に液が付いた場合は流水で十分洗い流してください。
- ④製品を長時間直接肌に接触させておきますと、凍傷を起こす恐れがあります。冷たすぎると感じた時は、タオルなどで包んでご使用ください。
- ⑤本品は、35℃以上の温度に放置すると中身が固まる場合があります。直射日光を避け、涼しい所に保管してください。

発熱・打身・ねんざ・やけどなどの
応急手当、戸外のレジャー・スポーツ
などでの冷却にご利用ください。

- ⑥針や刃物など、突起物のある物の近くで
ご使用される場合は特にご注意ください。
- ⑦お子様だけの使用を避け、手の届かない
場所に保管してください。
- ⑧使用後は市区町村の区分に従ってお捨てください。
なお、その際には製品が他の廃棄物により
破れることのないよう、ご注意ください。



⚠ 水袋が破れ液体になったら
外袋が破れやすくなるため
絶対に叩かないでください。

再利用について

- ①中がジェル状となった使用済み商品は、冷蔵庫で冷やし
柔らかい保冷剤としてご利用ください。
- ②冷蔵庫から取り出したとき、硬くなっている場合がございますが、
数分で柔らかくなります。

保 冷 時 間

- ①瞬間冷却剤の保冷時間の目安は 室温25℃での静置による計測で
約20分です。
 - ②体温や周囲の温度など、ご使用時の状態によっても保冷時間が大きく
変わる場合もありますのでご注意ください。
- 万が一製品に不都合な点ございましたら、下記までご連絡ください。

製造元

株式会社アサヒ企画

TEL 0120-813-567

<http://www.asahikaku.co.jp>

MADE IN JAPAN

アウトライン化、画像の埋め込み済のデータでの御入稿をお願いいたします。

シール面（袋のフチ四方 5 mm部分）は、1色のベタでしたら印刷可能です。※文字や柄は入れられません。